for Best Care ALCARE

イレファイン
Ilefine

イレオストミー用パウチ
Ileostomy Pouch

取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 0120-770-175
(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:30)
www.alcare.co.jp

使用上のご注意

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けた上、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。
誤った取扱いを行うと排泄物のモレが発生し、モレによる皮膚炎の原因ともなります。万一、肌に合わないときは使用を中止してください。

- ●ストーマ周囲には軟膏等、粘着力の低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下によるモレの原因となります。(被膜剤も、その特性上、粘着力に影響を与える場合があります。お使いの場合は、被膜剤の取扱説明書をよくご確認ください)
- ●剥離フィルムを剥がした面板の表面には、指などが触れないようにご注意ください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- ●一度剥がした装具をもう一度貼るのはお止めください。粘着力低下によるモレの原因となります。
- ●ご使用中のストーマ袋の中を水等で洗浄することはお止めください。袋の破損によるモレの原因となります。
- ●装具を装着状態で折り曲げないでください。ストーマ袋の穴あきによるモレの原因となります。
- ●面板の粘着面が冷たくなっていると、貼り付きが悪い場合がありますので、暖かい部屋に移し、全体が温まってからご使用ください。
- ●面板に開ける穴は、定められたカットラインを越えて切らないでください。面板からのモレの原因となります。
- ●皮膚保護剤は2～3日間を目安に交換すると、剥離刺激が少なく肌にやさしく剥がせるように設定されています。しかし、ご使用される方の状況により使用期間が異なってくる場合がありますので、ご注意ください。本品をご使用中にトラブルや不具合が発生した場合は、直ちに使用を中止してください。
- ●排泄物はストーマ袋に溜めずぎないようにし、1/3くらい溜まったらお捨てください。溜めすぎると重みによる剥がれの原因や、引っぱられたフィルターがストーマに当たるなど、ケガの原因となる場合もありますのでご注意ください。
- ●ドレナブルタイプは、下痢の時など水分が多い便の時は、皮膚保護剤の耐久性が低下し、使用期間が短くなる場合がありますのでご注意ください。
- ●万一、肌に合わないときは直ちに使用を中止してください。

保管上のご注意

粘着力不足などの品質劣化の原因となりますので、保管の際は次のことを避けてください。
- ●高温(40℃以上)・多湿の場所での保管
- ●温度の低い場所(冷蔵庫など)での保管
- ●直射日光があたる場所での保管
- ●圧迫がかかる場所での保管
- ●大量購入による長期保管
  ※箱に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
- ●面板の剥離フィルムを剥がしての保管

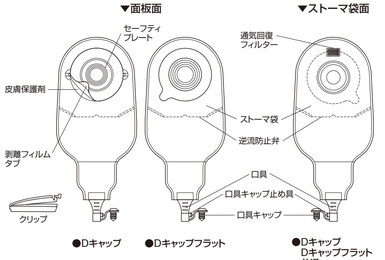
廃棄上のご注意

使用済みのストーマ装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。装具は通常「燃えないゴミ」の扱いですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自治体へご確認ください。

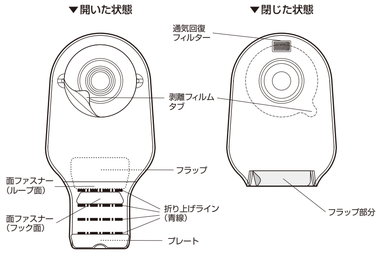
各部の名称と構造

●ドレナージタイプ(Dキャップ30・Dキャップ40・Dキャップ50・Dキャップフラット40・Dキャップフラット50・Dキャップフラット60)

※Dキャップフラットには、セーフティプレートはありません。



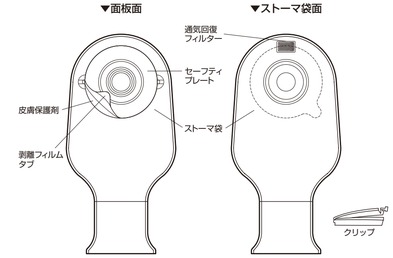
●ドレナブルタイプ(TD30・TD40・TD50)



使用上のご注意
面ファスナーのループ面・フック面に潤滑油や水が付着した状態で使用すると、接着力が弱まったり、衣類を汚すおそれがあります。水分や油分を十分に拭き取ってからご使用ください。

●ドレナブルタイプ(D30・D40・D50・D70※)

※D70には、セーフティプレートはありません。



準備

❶必要物品を用意します



●ご使用の装具(イレファイン)●カッティングゲージ●石鹸●ガーゼ●ティッシュ●ゴミ袋●ぬるま湯●ハサミ●細い油性ペンを用意してください。

❷装具を剥がします



皮膚を傷つけないように片手でお腹の面板近くを押さえながら、上から下へゆっくり、やさしく剥がします。

※面板が皮膚に密着し剥がれない時は、剥離剤(プロケアーリムーバーなど)で、皮膚と面板の間を湿らしながら剥がすとよいでしょう。

使用上のご注意
ストーマ装具の交換の際は以下の点にご注意ください。

入浴直後の交換は、お避けください。面板の温度が上がっているため、粘着強度が高まり、剥がしにくいことがあります。入浴後交換の場合は、30分以上たって面板の温度が下がったのを確認のうえ、行ってください。

❸ストーマ周囲を洗います



ストーマとストーマ周囲に付着した便をティッシュ等で拭き取ります。その後、石鹸とぬるま湯をしみ込ませたガーゼでストーマ周囲をよく洗います。

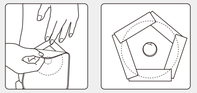
この時、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取り除くようにしてください。石鹸成分は十分に洗い流すようにしてください。面板がつきにくくなることや剥がれの原因となります。

その後、皮膚をよく乾かします。

※ドライヤーの熱風はストーマに刺激を与えますので、使用は避けましょう。

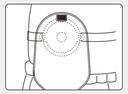
このような場合には

●入浴時には、防水テープの併用がおすすめです。



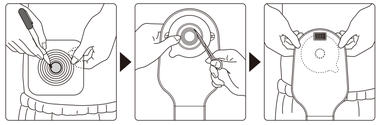
お湯により面板外側から溶けてベタついたり、剥がれの原因となることもありますので、入浴時には、防水テープ(デルマポア3号)の併用をおすすめします。

●より確実な固定には、ベルトの併用がおすすめです。(D70/Dキャップフラットを除く)



イレファインを皮膚に密着させ、確実に固定するには、ベルト(ユーケアー銅ベルト)の併用が有効です。ただし、ベルトの圧迫が強すぎると皮膚が赤くなったりしますので、締め付けないようにしてください。圧迫の度合いは指が縦に2本入る程度が目安です。

ストーマ装具の貼り方



❶ストーマの大きさを測ります

ストーマの大きさを測り、カッティングゲージにストーマと同じ大きさの穴を開けます。穴はゲージの中央に開けるようにしてください。このカッティングゲージは型紙として、とっておきます。

※ストーマの大きさは変動することがありますので、1ケ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマのサイズを知っておきましょう。

❷面板に穴を開けます

穴を開けたカッティングゲージを裏返し、面板の剥離フィルムに重ね合わせ、面板に穴の大きさを書き写します。その線よりも1～2㎜程度大きめに面板を切ります。

※面板をカットする場合は、ハサミの先端でストーマ袋を傷つけないように気をつけましょう。
※この際、ストーマを傷つけないように切り口を指でこすって滑らかにしておきましょう。

❸穴の大きさを確認します

剥離フィルムを剥がす前に面板をストーマにあてて、穴の大きさが適切かどうかを確認します。

❹剥離フィルムを剥がします

皮膚が乾いていることを確認してから、面板の剥離フィルムを剥がします。

❺面板を貼ります

お腹のシワを伸ばすようにして、面板を貼ります。

※面板を貼付する時は、皮膚を伸ばしすぎないようにしましょう。
※軟膏等は粘着力低下の原因となりますので、併用しないでください。

❻面板をよく押さえます

面板を貼付したら、皮膚にきちんと付くように、ストーマ周囲から外側に向け、面板を手で押さえながら密着させてください。

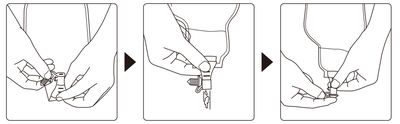
このような場合には

●ストーマ周囲にシワや凹凸がある場合、平坦または陥没ぎみのストーマの場合

別売りの皮膚保護剤(板状、ペースト状など)で、皮膚表面を整えてから装具を貼ってください。

使用手順(排出口の開閉方法) <Dキャップ/Dキャップフラットの場合>

●キャップの開け方／閉じ方



❶キャップを外します

排出口を上に向け、便が出てこないように注意しながらキャップを外します。

❷便を排出します

キャップを口具キャップ止め具に止め、排出口をトイレに向けて便を排出します。

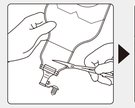
※排泄物に残りかすが多い場合には、口具部分を指先で押して、便をしぼり出してください。

❸キャップを閉じます

排出が終わりましたら、排出口部分をトイレットペーパー等で拭き、キャップを付けます。

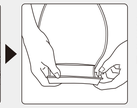
このような場合には

●排泄物に残りかすが多く、詰まりやすい場合



排泄物に残りかすが多く、詰まり等によって、口具部分からの排出が困難な場合は、口具の上方をカットして、下部開放型ストーマ袋として使用することができます。

●ストーマ袋内の便が流れ落ちにくい場合



逆流防止弁に繊維状の固形物が引っかかり、便が流れ落ちにくい場合は、逆流防止弁の上あたりから下へしぼり出してください。

使用手順(排出口の開閉方法) <TDの場合>

●排出口の閉じ方



❶末端を折ります
末端のプレートを手前に4回折り上げます。
※折り上げにゆるみやシワがあると、便や臭いモレの原因になります。

❷面ファスナーのフック面が表になります
折り上げラインに沿って、折り上げると面ファスナーのフック面が表に出てきます。

❸フック面にループ面を重ねます
フック面にフラップのループ面を重ねてからしっかりと押し付けて面ファスナーを止めます。

●排出口の開け方



❶フラップ部分を剥がします
片手でプレート部を持ちながら、フラップを左右いずれかの端から注意深く持ち上げて剥がします。



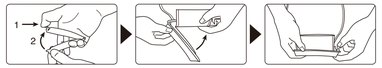
❷折り上げた部分を開きます
排出口を上に向けながら、折り上げた部分を順番に開きます。最後まで開き、末端のプレートをV字に折り曲げると排出口が開いた状態で保持され、排出と拭き取りが容易にできます。
※V字にしっかりと折って、クセをつけます。

❸便を排出します
ゆっくりと排出口をトイレに向け、便を排出します。

※排出口付近に便が残っていると、便や臭いのモレが発生することがありますので、排出口付近はきれいに拭き取ってから閉じてください。

使用手順(排出口の開閉方法) <Dの場合>

●排出口の閉じ方



❶クリップを開きます
図のようにストッパーを押しながら引き上げて、クリップを開きます。

❷ストーマ袋を巻きつけます
引き上げたアーム部分にストーマ袋を一重に巻きつけます。
※クリップのカーブが体に合うように向けてください。

❸クリップを閉じます
ストッパーを押しながらクリップを閉じます。
※最後にクリップがきちんと閉じているか確認してください。

●排出口の開け方／排出方法



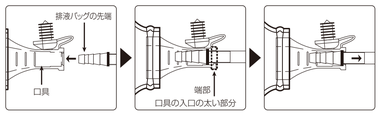
❶クリップを外します
しっかりとストーマ袋を押さえ、クリップのストッパーを押しながら引き下げてクリップを外します。
※ストーマ袋を押さえておくことで、クリップを外した際に、急に便が排出されることを防ぎます。

❷便を排出します
ストーマ袋の先端に便が付着し、臭いモレの原因にならないように、排出口を外側に折り返します。排出口を下に向けて、ストーマ袋内の便を排出します。

❸ストーマ袋の先端をクリップで止めます
便の排出が済んだら、排出口部分をトイレットペーパー等で拭き、折り返しを戻し、またクリップで止めます。

排液バッグとの接続方法 <Dキャップ/Dキャップフラットの場合>

就寝時など、排液バッグを併用される場合、下記の通り接続してください。



❶口具キャップを外します
排出口を上に向け便が出てこないよう注意しながら、口具キャップを外します。

❷端部を差し込みます
排液バッグの端部を、口具の太くなっているところを超えるまで差し込みます。

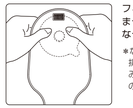
❸端部を引き戻します
排液バッグの端部を、口具の引っかかりのある部分まで引き戻します。



排液バッグ(別売商品)のご紹介
※別売の<排液バッグ>(当社製品)の場合、バッグの先端が口具にぴったりフィットします。

使用上のご注意
排液バッグに接続の場合、詰まりにご注意ください。
排泄物が泥状の場合など、排液バッグのチューブ部分に詰まり、流れにくい場合があります。
流れが悪い場合、排液バッグの併用はお避けください。

通気回復フィルターについてのご注意



フィルターは、ストーマ袋内に溜まったガスが徐々に抜けるようになっています。

※なお、フィルターは、ストーマ袋内の排泄物がフィルターを通って外に染み出すことがない構造になっていますので、安心してご使用になれます。



重要
以下のような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさいでください。

❶ガスが抜けすぎる時
ガスが抜けすぎると、真空状態のようになり、ストーマから排出された便が袋の中に落ちず、ストーマ周囲に貯留してしまうことがあります。このような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさぎ、ストーマ袋内にガスが溜まるようにしてください。ストーマ袋内にガスが溜まったらシールを剥がして、手で軽くストーマ袋を押して ガスを出してください。

❷入浴の時
入浴時に外側からの水がフィルターに触れると活性炭が水を吸収してしまい、入浴後に活性炭を含んだ水が染み出すことで衣服を汚してしまう原因となります。

※ストーマ袋を装着して入浴した場合には、入浴後、乾いたタオル等でストーマ袋に付いた水分を拭き取るようにしてください。



このような場合には

●ご使用中に"ガスがスムーズに抜けない"と感じたら

・フィルターに排泄物の付着が見られる場合は、こするようにして拭い、取り除いてください。
・フィルターを表側と裏側から指でつまんで、2～3回圧縮してください。

種類と規格

ドレナージタイプ

種類	商品コード No.	ストーマ有効径	袋サイズ	1箇入数
Dキャップ30	16991	14～29mm	346mm×148mm	10枚
Dキャップ40	16992	24～39mm		
Dキャップ50	16993	34～49mm		
Dキャップ フラット40	18171	14～39mm		
Dキャップ フラット50	18172	14～49mm		
Dキャップ フラット60	18173	14～59mm		

ドレナブルタイプ

種類	商品コード No.	ストーマ有効径	袋サイズ	1箇入数
TD30	19581	14～29mm	300mm×148mm	10枚
TD40	19582	24～39mm		
TD50	19583	34～49mm		
D30	16981	14～29mm		
D40	16982	24～39mm		
D50	16983	34～49mm		
D70	16984	14～69mm		5枚

アクセサリー

品名	商品コード No.	規格	1箇入数
ユーケアー銅ベルト®	15091	胴回60～110cm	1コ
プロケアーリムーバー	13871	液量2cc	50枚
デルマポア3号	11951	2.5cm×10m(実長)	2巻
排液バッグ	15841	袋サイズ320mm×230mm (導液チューブ長さ1m)／容量2000ml	5枚

※ユーケアー銅ベルトは、ドレナブルタイプD70、およびドレナージタイプDキャップフラット(全種類)には使用できません。

ALCARE
アルケア株式会社
東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

1410-2

for Best Care ALCARE

Ilefine

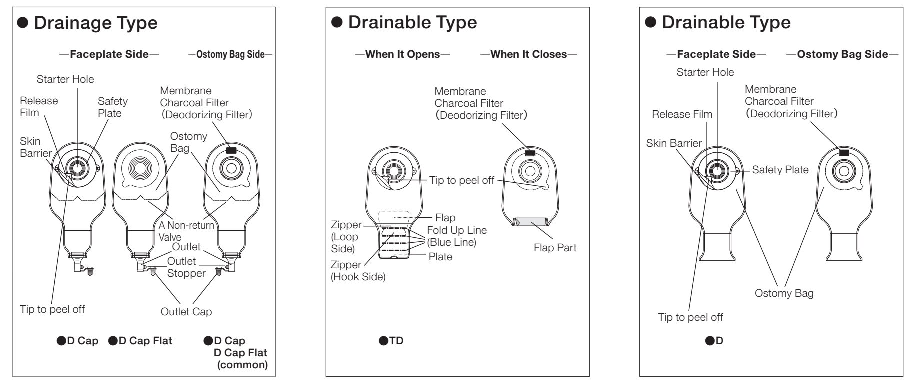
Ileostomy Bag

Instruction Manual

You can contact us at
E-mail : inquiry@alcare.co.jp Fax : +81-3-5611-7827
www.alcare.co.jp/e

●Prior to use, carefully read the instruction manual so that you understand the product’s features.
●Keep the instruction manual close at hand and read it again when needed.

Name of Parts and Construction



* D Cap Flat type does not have safety plate.

* D-70 does not have a safety plate.

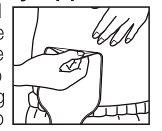
Application

Items needed / how to peel off

❶Preparation of Necessary Items

•A device (Ilefine) •Cutting Gauge •Soap •Gauze •Tissue Paper •Trash Bag •Lukewarm Water •Scissors •Oil Pen

❷Remove the Ostomy Appliance



Slowly and gently remove the appliance from top to bottom bearing in mind not to damage the skin while placing your hand on your belly.

* The faceplate is stuck firmly to the skin and can not be removed easily. In this case, use the remover (Procare Remover etc.) and moisturize the contact surface between the skin and the faceplate. The faceplate may be removed successfully.

* After discharge the faeces down the toilet, wrap the used ostomy bag in a newspaper etc., put it in a garbage bag and discard it. Because ostomy bags are made of plastic, generally, used ostomy bags are handled as “nonburnable garbage.” For detailed information, contact your local regulatory authority as the regulation may vary by region.

* Avoid exchanging appliances immediately after bathing. The elevation of the temperature of the faceplate may enhance its viscosity and it may not be removed easily. In case of treatment after bathing, check the temperature of the faceplate after more than 30 minutes and make sure that its temperature is sufficiently low. Remove the faceplate as usual and apply a new one.

❸Clean the Skin around the Stoma

Wipe off the faeces left on the stoma and the skin with tissue paper. Softly clean the skin around the stoma with gauze which is soaked with water.

> Make sure to thoroughly remove any oil from the surface of the skin as it may weaken adhesion. Thoroughly rinse off any soap. Firm contact with the faceplate can not be assured or the faceplate may be detached easily if any soap remains on the skin.

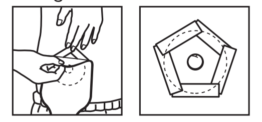
Dry well.

* Do not use the heated air of a hair-dryer. It will stimulate the skin.

Accessories

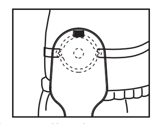
To use more comfortably

●Water-proof tape is recommended to secure it while taking a bath.



The faceplate could melt from edges and becomes sticky by hot water. Water-proof tape (Dermapore #3) is recommended to secure while taking a bath.

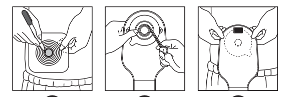
●For further fixing, it is recommended to use a belt together with Ilefine.



A belt is an effective way to attach Ilefine closely and securely to the skin. Youcare Trunk Belt is recommended.

If the pressure of Youcare Trunk Belt is excessive, the skin gets red. Do not tighten the belt too much. Two fingers of space between the belt and body may give you the appropriate pressure.

How to open a hole at the area of contact with the skin / how to stick Ilefine on the site



❶ ❷ ❸

❶Measure Your Stoma Size

Measure your stoma size and make the stoma size hole in the cutting gauge.
Make sure the hole comes center of the gauge. Keep the cutting gauge as your template.

* Stoma size may change. Measure once a month to determine your current stoma size.

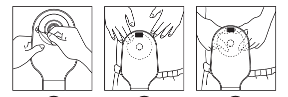
❷Make a Hole on Faceplate

Turn over the cutting gauge with a hole and place it on the release film of the faceplate. Trace the hole onto the faceplate. Cut the faceplate 1 to 2mm larger than the indicated line.

* Make the inside edge of the faceplate smooth by rubbing with fingers to avoid hurting your stoma.

❸Check the Hole Size

Before peeling off the release film put the faceplate on the stoma and make sure that the hole size is appropriate.



❹ ❺ ❻

❹Peel Off the Release Film

After checking that the skin surface is completely dry, peel the film off the surface of Ilefine.

❺Apply the Faceplate

Apply the faceplate onto the abdomen by smoothing out the wrinkles.

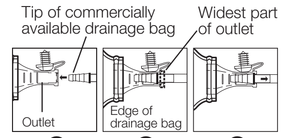
* Do not apply ointment simultaneously as it may weaken adhesion.

❻Hold the Faceplate Well

After application of the faceplate, press with the hands moving outward from the peristoma, to achieve firm contact with the skin.

How to connect various type of drainage bags <Drainage type>

If you need to use commercially available drainage bags while sleeping, check the connection as described below.



❶ ❷ ❸

❶Remove the Outlet Cap

Hold the outlet upward and carefully remove the outlet cap so that faeces will not splash out.

❷Insert the Edge of the Drainage Bag

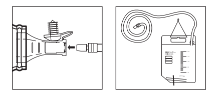
Insert the edge of the drainage bag above the level of the widest part of the outlet.

❸Take back the Edge of Drainage Bag

Take back the edge of the drainage bag in various types up to the level of a step of outlet.

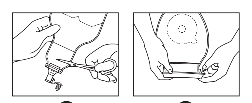
> **Caution**
> When connecting the Drainage Bag or other commercially available drainage bag, make sure there is no clogging.
> If faeces are muddy, the tube of the drainage bag may become clogged and prevent the flow from discharging.
> If the flow is slow, drainage bags should not be used.

DRAINAGE BAG (sold separately)



* Our Drainage Bag (sold separately) ensures a complete fit of the tip of the bag to the outlet, for a securer fixing.

How to use Ilefine as a lower-part open type stoma bag <Drainage type>



❶ ❷

❶Cut off the Outlet Part

If discharging through the outlet is difficult due to clogging, Ilefine can be used as a lower-part open type stoma bag by cutting off the outlet.

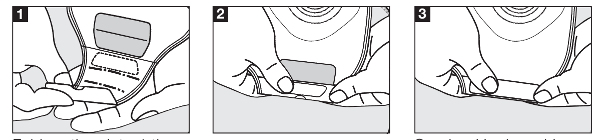
❷Secure with a Clip

Fold back the cut edge as shown in the upper figure and put the provided clip on the rim.

* Make sure that the curve of the clip fits to the body contour.
* Make sure the clip is securely closed.

How to open and close <Clipless Type TD>

How to close

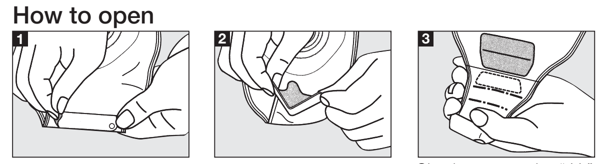


1 Fold up the plate 4 times upward.

2 Fold up the bag end along the Fold Up Line. The Zipper (Hook Side) comes up to the front.
* Any looseness or wrinkles happening in hold-up may cause leakage of faeces or smell.

3 Overlap Hook and Loop Side of Flap and press firmly.

How to open

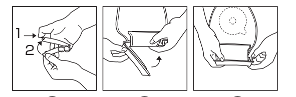


1 Hold the Plate with one hand and carefully pull up either left or right side (Emboss is a marker) by the other hand and remove it.
●If either Loop or Hook Side of Zipper gets wet, it may lose adhesion and may soil the clothes. Use the bag after wiping off any water or oil on the Zipper with a towel or tissue paper.

2 Hold the Plate upward, open the folded area. Keep the open-ended area “ V ” shape by folding Plate. It will be easier to discharge and wipe off.
* Tightly fold in “V” shape to form a good crease.

3 Slowly expose the “ V ” shaped plate, open-ended area, to toilet and discharge the faeces.
* If any faeces remain around the open-ended area, it may cause the leakage of faeces or smell. Wipe off properly before you close.

How to use Clip <Drainable type>



❶ ❷ ❸

❶Open the Clip

As shown, push the stopper and then pull it down to open.

* If the stopper is not pushed sufficiently crosswise, the stopper part will bend over and cannot be removed. Take care when pulling up the stopper.

❷Setting the Ostomy Bag around the Clip

Adjust the clip line of the ostomy bag to the lifted arm and twist the bag around the arm once.

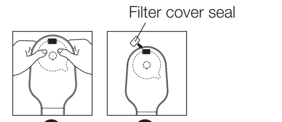
* Make sure that the curve of the clip fits to the body contour.

❸Close the Clip

Fasten the clip by pushing the stopper.

* Make sure the clip is closed securely at the end.

Advice about the deodorizing filter



❶ ❷

The gas accumulating in the ostomy bag is emitted gradually.

* The deodorizing filter can be used safely because of its special structure that prevents leakage of faeces in the ostomy bag through the filter.

Important

Use the filter cover seal in the package to seal the air vent if you recognize the following condition or take a bath.

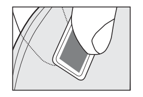
❶Excessive air venting

Excessive air venting may result in a vacuum state. In this case, the faeces may not move down into the ostomy bag but remain around the stoma. In order to prevent such a state, you can close the air vent with the filter cover seal in the package. By doing this, gas accumulates in the ostomy bag. Remove the seal and gently press the bag with your hands to emit the accumulated gas.

❷Taking a bath or a shower

When bathing, the activated carbon in the filter may absorb water as a result of contact between the filter and water. Water containing activated carbon may then leak after bathing and stain the clothes.

Troubleshooting tip



●You may notice “difficulty in air venting.” In this case, try the following procedures.
・You may find faeces on the filter. Wipe and remove it with a scrubbing motion.
・Lift the front and back sides of the filter with your fingers and compress the filter two or three times.

In the sections of 【Instructions for Use】 and 【Instructions for Storage】,the degree of risk is defined as follows:

⚠ **Warning**…Warning is issued to prohibit erroneous handling that may result in the development of moderate or serious physical injury.
Caution… Caution is issued to prohibit erroneous handling that may result in the development of mild physical injury or property damage.

The customers are advised to receive guidance from their treating physicians or nurses before using this product. They are also advised to carefully read the instructions and fully understand the use of this product in advance. Erroneous handling may result in leakage of faeces and the development of leakage related dermatitis. Stop using this product if you notice any skin irritation.

Precautions for Use

Caution

●Do not apply ointment or cream that may weaken adhesion, around the stoma. Reduced adhesion may be a cause of leakage. (The skin film agent may also affect adhesion because of its property. Check the instructions for the agent in advance and use it carefully.)
●After removal of the release film, avoid contact between the surface of faceplate and your fingers. Reduced adhesion may be responsible for leakage.
●Do not reapply an appliance that has been removed. Reduced adhesion may be a cause of leakage.
●Do not fold the appliance that has already been set. The ostomy bag may be perforated and leakage may occur.
●Firm contact can not be achieved if the adhesive surface of the faceplate is cold. Take it to a warm room and wait until the whole faceplate is warmed.
●Carefully cut a hole in the faceplate. Making a hole beyond the specified cut line may result in leakage through the faceplate.
●Skin barrier should be applied every 2-3 days to minimize skin irritation caused by peeling off. However, careful observation during use is required, as it depends on the condition of each patient. If any problem or discomfort develops, please stop using immediately.
●Do not keep an excessive amount of faeces in the ostomy bag. Discard it when the bag is filled to one-third. Heavy faeces may accelerate detachment. In case of using drainable type, pay attention that the filter inside the drainable pouch will be pulled down due to the weight of excessive amount of faeces. The filter may hurt the stoma.
●With the drainable type, care is needed since the durability of the skin barrier could be reduced if faeces contain much water.
●With the drainage type, fibrous solid substances tend to stick to the valve for preventing back flow, which hampers the discharge flow of faeces. In this case, squeeze the substances out of the valve for preventing back flow.
●If you have any discomfort on your skin, please stop using the device immediately.

Precautions for Stock

Caution

This product should not be stored under the following conditions as its quality may deteriorate and adhesion may be lost.
●Storing in locations subject to high temperatures (exceeding 40 ℃) and high humidity
●Storing at low temperatures (refrigerators etc.)
●Storing in direct sunlight
●Storing under pressure
●Prolonged storage as a result of quantity purchase
* Always check the expiration date for use indicated with ⌛ mark on the box.
●Storage of the faceplate with release film removed.

ALCARE Co., Ltd.
19F, Arcacentral Bldg., 1-2-1 Kinshi, Sumida-ku, Tokyo, 130-0013, Japan
http://www.alcare.co.jp/e
International Sales Div.
TEL: +81-3-5611-7819
FAX: +81-3-5611-7827

for Best Care ALCARE

Ilefine

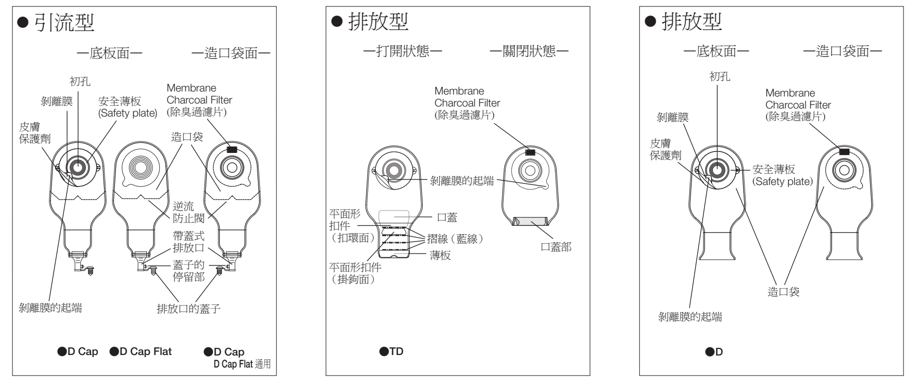
回腸造口用護理用品

使 用 說 明 書

若有任何疑問，請您與我們聯繫。
電子郵件：inquiry@alcare.co.jp 傳真：+81-3-5611-7827
www.alcare.co.jp/ch

●使用前請仔細閱讀本使用說明書，以確保使用前對商品特性有充分的了解。
●請將本使用說明書放在手邊以便需要時可隨時閱讀。

各部名稱和結構



* D cap flat 是不帶安全薄板的平面底板。

* D-70是不帶安全薄板的平面底板。

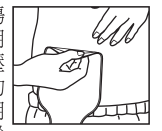
使用步驟

準備物品·剝離方法

❶準備所需的物品

請準備，●您需用到的造口袋(Ilefine) ●測量板 ●肥皂 ●紗布 ●面紙 ●垃圾袋 ●溫水 ●剪刀 ●細油筆

❷剝離造口袋



爲避免損傷皮膚，一邊用一隻手按壓底板附近的皮膚，一邊用另一隻手從上往下慢慢地、柔和地剝離。

*底板緊貼於皮膚不能剝落時，一邊將剝離劑（Procare Remover等）塗在皮膚與底板之間，一邊剝離即可。

*將使用過的造口袋內的排泄物倒到便池，然後把造口袋用報紙等包上，再裝入垃圾袋扔掉。 因造口袋是由塑膠製的，通常是作爲「不可燃垃圾」處理，但各地區有所不同，詳細情況需向自治體確認。

*剛洗澡後不要更換。 隨著底板溫度的上升，黏著強度會提高，因而有時不易剝離。洗澡後更換時，要等待30分鐘，確認底板溫度下降後再進行。

❸清理擦拭造口周圍

首先用面紙擦去附在造口附近皮膚上的排泄物。
然後用滲有溫水和肥皂的紗布將造口周圍的皮膚充分擦乾淨。

> 此時，要充分清除會導致黏著不良的皮膚表面的油脂。肥皂成份也要充分沖洗掉。
> 否則會引起底板難以附著或剝落。

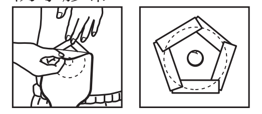
之後，要將皮膚充分乾燥。

*請不要使用吹風機的熱風吹乾皮膚，因爲這樣會刺激皮膚。

附屬品（另外銷售品）的介紹

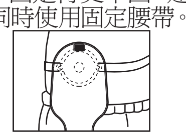
爲了讓您更舒適地使用……

●洗澡時建議您同時使用防水膠帶。



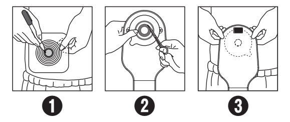
爲了防止底板被溫水從外側溶解而變得粘糊甚至剝落，洗澡時建議您同時使用防水性膠帶 (Dermapore 3)。

●爲了固定得更牢固，建議您同時使用固定腰帶。



爲了使 Ilefine 和皮膚接觸得更緊密、固定得更牢固，並用固定腰帶是很有效的， 如 Youcare Trunk Belt (造口用固定腰帶)。
但 Youcare Trunk Belt 的壓迫過強的話，會導致皮膚變紅，因此不要將固定腰帶勒得太緊。壓迫程度以縱向能放入2根手指爲基準。

接觸皮膚部位的開孔粘貼方法



❶ ❷ ❸

❶測量您造口的大小

以測量板(Cutting Gauge)測量您的造口後，裁剪出同樣的造口孔。
洞口需開在測量板的中心。將此測量板收起來，作爲日後的樣板。

*造口的大小可能會改變，因此建議每個月進行一次測量，而正確地掌握您造口的大小。

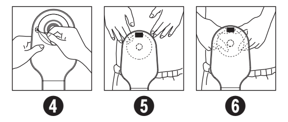
❷在底板上裁洞

將開好孔的裁剪用測量板翻過來，與底板的剝離膜重合在一起，在底板上畫下孔的大小。
剪裁底板時需裁剪的比該線大1至2mm。

*用指頭摩擦造口孔的內側，使其平滑，避免弄傷您的造口。

❸確認造口孔的大小

在撕下剝離膜離膜前，把底板放在造口上，確認造口孔大小是否適中。



❹ ❺ ❻

❹撕下剝離膜

確認皮膚爲乾燥的狀態，然後將底板的剝離膜撕下。

❺粘貼底板

要將腹部的皺紋伸展開後粘貼底板。

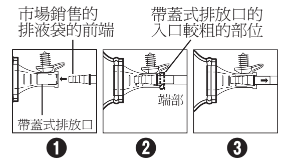
*因軟膏等會降低黏著力，請不要同時使用。

❻穩住底板

貼上底板後，爲了使其緊密地貼在皮膚上，要沿造口周圍向外側，用手按壓使底板緊緊地貼住。

與各種排液袋的連接方法 ＜使用引流型袋子時＞

就寢時等並用市場銷售的各種排液袋時，要按以下方法連接。



❶ ❷ ❸

❶取下排放口的蓋子

排放口向上，注意不要讓糞便泄漏出來，取下排放口的蓋子。

❷將市場銷售的排液袋的端部插入

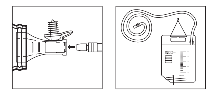
插入各種排液袋的端部時，要超過帶蓋式排放口的入口較粗的部位。

❸拉回端部

將各種排液袋的端部拉回至排放口裡能夠掛住的部位。

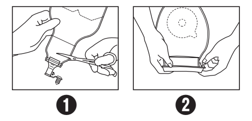
> **注意**
> 將 Ilefine 連接到 Drainage Bag (集液袋) 或市場銷售的排液袋時，要注意會不會造成堵塞。
> 排泄物呈泥狀時，有時會堵塞在排液袋的管子部位，不易流動。
> 如果排泄物的流動性較差時，則不要使用排液袋。

Drainage Bag (另外銷售品，集液袋）的介紹



* 使用另外銷售的 Drainage Bag (ALCARE-集液袋) 時，袋子的前端，會恰好地卡入帶蓋式排放口，因而可固定得更牢固。

作爲下部開放型造口袋時的使用方法 ＜使用引流型袋子時＞



❶ ❷

❶剪下排放口的蓋子部位

因堵塞等引起排放口排除困難時，可將其剪下，作爲下部開放型造口袋來使用。

❷用夾子夾住

將切口如上圖翻折，用附屬的夾子夾住。

*將夾子陷進去的一側朝向身體。
*最後再確認已夾妥。

排放口的開閉方法 <魔術貼設計型造口袋 TD>

排放口的關閉方法

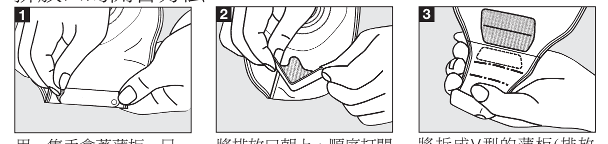


1 將末端的薄板向上折4次。

2 沿著折疊線折疊後，平面形扣件的掛鉤面應露出到表面。
* 任何鬆弛和皺摺，都會導致排泄物遺漏或異味。

3 將口蓋的扣環面重疊到掛鉤面上後，用力按壓。

排放口的開啓方法

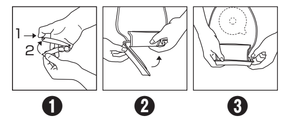


1 用一隻手拿著薄板，另一隻手小心地將口蓋部從左右任何一邊(以凸起爲基準)揭開。
●平面形扣件的扣環面、掛鉤面濕潤的話，則會導致一時性的粘合力減低或弄濕衣服。要放上毛巾，將水分充分擦掉後再使用。

2 將排放口朝上，順序打開折疊部分。打開到最後時，將末端的薄板折疊成V型，則排放口保持打開的狀態，從而能夠容易地進行排放和擦拭。
* 把薄板折爲V型，保持排放口張開。

3 將折成V型的薄板(排放口)慢慢地對準便器，將糞便排除。
* 排放口附近殘留糞便的話，則會發生糞便和異味的滲漏，要將排放口附近擦乾淨後再關閉。

夾子的使用方法 ＜使用排放型袋子時＞



❶ ❷ ❸

❶打開夾子

如圖所示，按壓鎖扣的同時向上拉，打開夾子。

*如不充分橫向按壓就向上拉動的話，鎖扣部位可能會彎曲，因而不能取下，所以請對此注意。

❷將造口袋包住夾子

將造口袋的夾子標誌線和拉起的單層片重合在一起，纏繞一層。

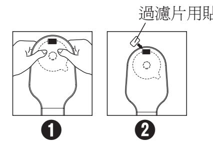
*將夾子陷進去的一側朝向身體。

❸合起夾子

按住鎖扣把夾子合起來。

*最後再確認已夾妥。

關於除臭過濾片的注意事項



❶ ❷

過濾片能夠使造口袋內積留的氣體徐徐排出。

*過濾片採用了使造口袋內的排泄物不會通過過濾片而向外滲出的結構，可放心使用。

重要事項

在以下情況時，要貼上包裝內的過濾片用貼紙，堵上通氣孔。

❶氣體排出過多時

氣體排出過多的話，則會成真空狀態，而發生從造口排泄的糞便不能落入袋中 滯留在造口周圍的狀態。此種情況下要貼上過濾片用貼紙，堵上通氣孔，使氣體積留在造口袋內。當氣體積留在造口袋內過多時，可取下貼紙，用手輕輕按壓造口袋則可將氣體排出。

❷洗澡時

洗澡時來自外側的水接觸到過濾片的話，裡面的活性碳會將水吸收，以致洗澡後含有活性碳的水會滲出而污垢衣服。

這種情況時

●使用中感覺到“氣體不能順利排出”的話，請按如下方法去做。
・發現過濾片上附著有排泄物時，要把它擦掉，去除。
・用手指從表面和背面捏著過濾片，捏壓2至3次。

【使用上的注意事項】和【保管上的注意事項】中，按危險度作了如下分類。

⚠ 警告…………錯誤操作的話，會發生中等程度以上的人身事故。
注意…………錯誤操作的話，人會受到輕傷，並且物體可能發生損壞。

使用前，要接受醫生或護士的指導，熟讀注意事項，充分了解本品的特性。
錯誤操作的話，會發生排泄物泄漏，泄漏會引起皮炎。萬一不適合皮膚時要停止使用。

使用時的注意事項

注意

●造口周圍不要塗軟膏等可導致黏著力降低的物質。因此行爲會降低黏著力而引起泄漏。
（皮膜劑從其特性上看也會對黏著力帶來影響。使用時要認真閱讀皮膜劑的使用說明書，並對此注意。）
●注意不要用手指等接觸已撕下剝離膜的底板表面。因此行爲會降低黏著力而引起泄漏。
●取下一次的底板請不要再貼上使用。因此行爲會降低黏著力而引起泄漏。
●不要將造口護理用品安裝爲折彎的狀態。因此行爲會使造口袋出現漏孔而引起泄漏。
●如果底板的黏著面是涼的會導致貼附不良，因此要轉移到溫暖的房間，等整體變暖後再使用。
●底板上開的孔不要超過規定的裁剪線。否則會導致排泄物從底板泄漏。
●皮膚保護劑的設計上，如2至3天更換一次，剝離刺激會很少，可柔和地從皮膚上剝離。但有時會因使用者的狀況，而造成使用期限會有所不同，所以要對此注意。使用本品中如發生故障和不良情況時，要立即停止使用。
●不要將排泄物過多地積存在造口袋中，積存至三分之一左右的量後就要扔掉。過多積存的話會因過重導致剝落。並且，當排放型造口袋被過多地排泄物向下拉時，有可能會因除臭過濾片碰到造口而成爲受傷的原因，所以對此要注意。
●使用排放型袋子時，在腹瀉等排泄物含水份較多的情況下，會導致皮膚保護劑的耐久性降低，而帶來使用時間的變短，所以對此要注意。
●使用引流型袋子時，有時會因纖維狀固形物掛到逆流防止閥上，而使糞便的流動變差。在此種情況下，要從逆流防止閥內把其擠出。
●萬一不適合皮膚時要停止使用，並請向醫生或護士進行諮詢。

保管上的注意事項

注意

爲了避免黏著力降低等質量惡化，存放時要避免以下狀態。
●在高溫(40度以上)、多濕處的存放
●在低溫處的存放(例如電冰箱等)
●在陽光直射處的存放
●在受壓處的存放
●大量購買而長期存放
*務必確認箱子上記載的使用期限。
●將底板在剝離膜撕下的狀態下存放

ALCARE Co., Ltd.
19F, Arcacentral Bldg., 1-2-1 Kinshi, Sumida-ku, Tokyo, 130-0013, Japan
http://www.alcare.co.jp/ch
International Sales Div.
TEL: +81-3-5611-7819
FAX: +81-3-5611-7827

for Best Care ALCARE

Ilefine

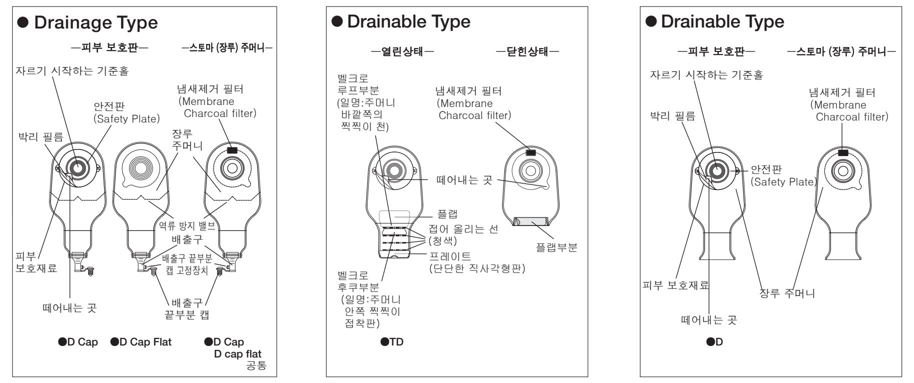
이레오스토미 용 주머니

취 급 설 명 서

필요한 경우 아래의 연락처를 통해 우리와 연락할 수 있습니다.
E-mail : inquiry@alcare.co.jp Fax : +81-3-5611-7827
www.alcare.co.jp/e

●사용하시기 전에 이 사용설명서를 잘 읽으시고, 상품의 특성을 충분히 이해하신 다음 사용해 주십시오.
●이 사용설명서를 항상 가까이에 두시고 필요할 때 읽어주십시오.

각 부분의 명칭과 구조



※D Cap Flat 에는 안전판 (Safty Plate) 이 없습니다.

* D-70 에는 안전판 (Safty Plate) 이 없습니다.

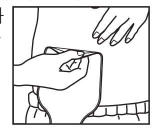
사용 순서

준비 물품 및 떼어내는 방법

❶필요한 물품을 준비합니다.

●사용하실제품(장구)(이레파인 ILEFINE) ●커팅 게이지 ●비누 ●거즈 ●티슈 ●쓰레기봉투 ●미지근한 물 ●가위 ●가는 유성펜을 준비해 주십시오.

❷제품을 떼어냅니다.



피부에 상처가 나지 않도록 배의 피부보호판 근처를 한 손으로 누르면서 위에서 아래로 천천히 조심스럽게 떼어냅니다.

* 피부보호판이 피부에 붙어서 떨어지지 않을 때는 박리제(Procare Remover 등) 로 피부와 피부보호판의 사이를 적셔가며 떼어내면 좋습니다.

* 사용한 장구등은 배설물을 변기에 버린후 신문지 등에 싸서 쓰레기봉투에 넣어 버리십시오. 일반적으로 “타지 않는 쓰레기”로 취급하지만, 지역에 따라 다를 수 있으므로 자세한 것은 각 자치단체에 확인바랍니다.

* 목욕 직후에 교환하는 것은 피해 주십시오. 피부보호판의 온도가 상승해 있기 때문에 점착 강도가 높아져 떼어내기 힘들 수 있습니다. 목욕 후에 교환하는 경우에는 목욕 후 30 분 이상 지나 피부보호판의 온도가 내려간 것을 확인하신 다음 교환해 주십시오.

❸장루 주위를 세척합니다.

장루 및 장루 주위에 묻은 변을 티슈로 닦아냅니다. 다음으로, 비누와 미지근한 물을 적신 거즈로 장루 주위를 깨끗이 씻습니다

> 이때 피부 표면의 유분을 충분히 제거하고 비눗기도 꼼꼼히 잘 씻어내십시오. 유분이나 비눗기가 남아있으면, 피부보호판의 점착력이 약해져 피부에 잘 밀착되지 않거나 떨어질 수 있습니다.

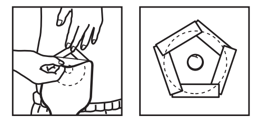
그런 다음, 피부를 잘 말립니다.

* 드라이기의 뜨거운 바람은 장루에 자극을 주므로 사용을 피해 주십시오.

액세서리(별매품) 안내

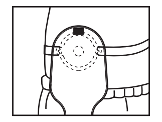
더욱 쾌적하게 사용하시려면...

●목욕시에는 방수 테이프를 함께 사용하시도록 권장합니다.



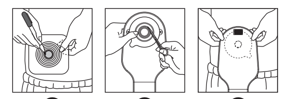
따뜻한 물에 의해 피부보호판 가장자리로부터 녹아서 끈적거리든지, 벗겨지는 원인이 되는 경우가 있으므로, 입욕시 에는 방수타입(더마포아-3호)를 함께 사용할 것을 추천합니다.

●보다 확실히 고정하려면 벨트를 함께 사용하시도록 권장합니다.



ILEFINE을 피부에 밀착시켜 확실히 고정하기 위해서는 벨트 (Youcare Trunk Belt) 를 함께 사용하는 것이 효과적입니다. 다만, Youcare Trunk Belt 를 너무 조이면, 피부가 빨갈게 될 수 있으므로 너무 꽉 조이지 않도록 하십시오. 세로로 손가락 2개가 들어갈 정도로 조이는 것이 적당합니다.

피부 접촉 부분의 구멍을 내는 법 및 부착방법



❶ ❷ ❸

❶장루의 크기를 측정합니다.

장루의 크기를 재어, 커팅 게이지에 장루와 같은 크기의 구멍을 냅니다. 게이지의 중앙에 구멍을 내도록 하십시오. 이 커팅 게이지는 다음에 모형으로 사용하기 위해 보관해 둡니다.

* 장루의 크기는 바뀔 수 있습니다. 1달에 1번은 크기를 재어, 정확한 장루 크기를 항상 알아둡시다.

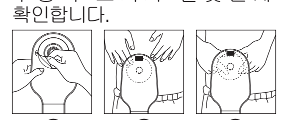
❷피부보호판에 구멍을 냅니다.

구멍을 낸 커팅 게이지를 뒤집어 피부보호판의 박리필름과 겹쳐서, 피부보호판에 구멍과 똑같은 크기로 선을 그립니다. 그린 선보다 1~2mm 정도 크게 피부보호판을 오립니다.

* 이때 장루에 상처가 나지않도록 오려진 구멍의 가장자리를 손가락으로 문질러 부드럽게 해두십시오.

❸구멍의 크기를 확인합니다.

박리필름을 떼어내기 전에 피부보호판을 장루에 대어보고 구멍의 크기가 알맞은지 확인합니다.



❹ ❺ ❻

❹박리 필름을 떼어냅니다.

피부에 물기가 없고 마른 상태인지 확인한 다음 피부보호판의 박리 필름을 떼어냅니다.

❺피부보호판을 붙입니다

배의 주름을 펴듯이 피부보호판을 붙입니다.

* 연고 등은 점착력을 약하게 하는 원인이 되므로 함께 사용하지 마십시오.

❻피부보호판을 잘 누릅니다

피부보호판을 붙인 다음에는 피부에 잘 밀착되도록 장루 주위에서부터 바깥쪽을 향해, 피부보호판을 손으로 누르면서 밀착시켜 주십시오.

각종 drainage bag 과 연결하는 방법 <drainage 타입의 경우>

잠잘 때 등, 시판 중인 각종 drainage bag을 함께 사용하는 경우, 아래와 같이 연결해 주십시오.



❶ ❷ ❸

❶배출구 끝의 캡을 벗깁니다.

배출구가 위로 오게 하여 변이 새나오지 않도록 주의하면서 배출구 끝의 캡을 벗깁니다.

❷끝부분을 끼워넣습니다.

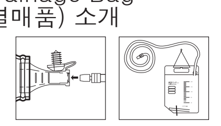
각종 drainage bag 의 끝부분을,배출구 끝의 굵은 부분을 지나가도록 끼워넣습니다.

❸끝부분을 원래대로 되돌립니다

각종 drainage bag 의끝부분을 배출구의 걸림쇠가 있는 부분까지 원래대로 되돌립니다.

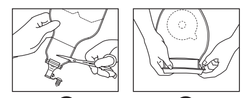
> **주의**
> 배액 bag이나 시판 중인 drainage bag 에 연결하는경우, 막힘에 주의하십시오.
> 배설물이 소변 상태인 경우 등에 drainage bag 의 튜브 부분이 막혀 잘 흐르지 않는 경우가 있습니다.
> 잘 흐르지 않는 경우, drainage bag 을 함께 사용하지 마십시오.

Drainage Bag (별매품) 소개



* 별도 판매하는 <Drainage Bag> (당사 제품)의 경우, 주머니의 앞 끝부분이 배출구 끝에 딱 맞으므로 확실히 고정할 수 있습니다.

하부 개방형 장루 주머니로 사용하는 방법 <Drainage 타입의 경우>



❶ ❷

❶배출구 끝 부분을 자릅니다.

막히거나 하여 배출구 끝 부분을 통해 배출이 곤란한 경우에는 잘라서 하부 개방형 장루 주머니로 사용할 수도 있습니다.

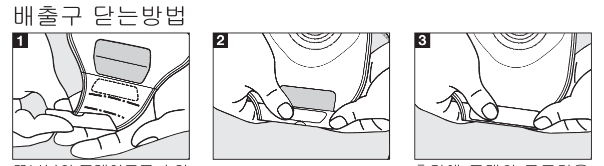
❷클립으로 막습니다.

자른 곳을 위쪽그림과 같이 접어서 동봉된 클립으로 막습니다.

* 클립의 휜부분이 몸에 맞도록 방향을 맞추어 주십시오
* 클립이 잘 끼워져 있는지 확인해 주십시오.

배출구의 개폐방법 <크립리스 파우치 TD 의 경우>

배출구 닫는방법

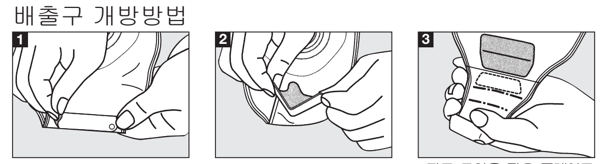


1 끝부분의 플레이트를 손앞 방향으로 4번 접어올려 주세요.

2 접어서 말아 올리는 선을 따라서, 말아 올리면 벨크로 체결기(잠금장치)의 훅면이 바깥으로 나옵니다.
*접어 말아 올리는 부분에 느슨함이나 주름이 있으면 변이나 불쾌한 냄새가 세는 원인이 됩니다.

3 훅면에 플랩의 루프면을 여러 번 겹치고 난후 제대로 꽉 눌러 주세요.

배출구 개방방법

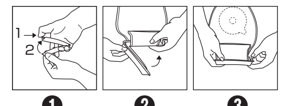


1 한손으로 프레이트를 잡은상태로,프랩(일명 찍찍이)을 좌우 양쪽의 한쪽끝(원형표시)에서 주의깊게 들어올리며 떼어주십시요.
●Hook and loop fastener 의 루프면이나 훅 면이 젖으면, 일시적으로 접착력이 약해지거나 옷이 젖을 수 있습니다. 타올 등을 대고 눌러서 물기를 충분히 닦아낸 다음 사용해 주십시오.

2 배출구가 위로 오게 하여 접어올린 부분을 차례로 여십시오.마지막까지 다 열린 후에 맨 끝의 플레이트를 V자로 구부리면, 배출구가 열린 상태로 유지되어 변을 배출하고 닦는 작업을 쉽게 할 수 있습니다.
* V로 확실히 구부려 모양을 잡습니다.

3 V자로 모양을 잡은 플레이트(배출구)를 천천히 화장실로 가져가 변을 배출해 주십시오.
*배출구 주변에 변이 남아 있으면,변이 새나오거나 냄새가 날 수 있으므로 배출구 주변을 깨끗이 닦은 다음 막아주십시오.

클립 사용방법 〈Drainable type 의 경우〉



❶ ❷ ❸

❶클립을 엽니다.

그림과 같이 스토퍼(Stopper)를 누르면서 위로 당겨 클립을 엽니다.

* 옆으로 충분히 밀지 않고 위로 당기면 스토퍼 부분이 구부러져 떼어낼 수 없는 경우가 있으므로 주의하십시오.

❷장루 주머니를 둘둘 맙니다.

위로 당긴 Arm 부분에 장루 주머니의 클립 선을 맞추어 한 겹으로 둘둘 맙니다.

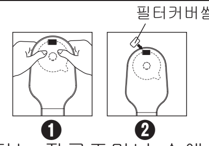
* 클립의 곡선부분이 몸에 맞도록 방향을 맞추어주십시오.

❸클립을 끼웁니다.

스토퍼를 누르면서 클립을 끼웁니다.

* 마지막으로 클립이 잘 끼워져 있는지 확인해 주십시오.

냄새•가스제거 필터에 대한 주의점



❶ ❷

필터는 장루주머니 속에 찬 가스가 서서히 빠지게 설계되어 있습니다.

* 또한 필터는 장루주머니 속의 배설물이 필터를 통해 밖으로 새나오지 않는 구조로 되어 있으므로 안심하고 사용하실 수 있습니다.

중 요

다만, 다음과같은 경우에는 함께 동봉되어 있는 필터커버씰을 붙여 통기 구멍을 막아 주십시오.

❶가스가 너무 많이 빠질 때

가스가 너무 많이 빠지면 진공 상태처럼 되어 장루에서 배출된 변이 주머니 속에 떨어지지 않고, 장루 주위에 쌓이는 일이 있습니다. 이러한 경우에는 패키지에 동봉된 필터 커버 씰을 붙여 통기 구멍을 막아, 장루 주머니 속에 가스가 차게끔 해주십시오. 장루 주머니 속에 가스가차면, 씰을 떼어내고 장루 주머니를 손으로 살짝 밀어 가스를 빼주십시오.

❷목욕시

목욕시 바깥의 물이 필터에 닿으면 활성탄이 물을 흡수하고, 목욕후에 활성탄을 함유한 물이 새나와 옷이 더러워질 수 있습니다.

이러한 경우에는

●사용중에 가스가 원활히 빠지지 않는다고 느끼시면, 다음과 같이 조치해 주십시오.
・필터에 배설물이 부착된 경우에는 문지르듯이 닦아서 제거합니다.
・필터를 겉쪽과 안쪽에서 손가락으로 잡고 2~3회 압축합니다.

【사용상 주의점】과【보관상 주의점】에서는 위험 정도에 따라 다음과 같이 구분하고 있습니다.

⚠ 경고…취급 부주의로 인해 중간 정도이상의 부상등의 인신사고가 우려된다는 의미입니다.
주의…취급 부주의로 인해 가벼운 부상 또는 물적손실이 우려된다는 의미입니다.

사용 전에 의사나 간호사의 지도를 받으신 후에 주의사항을 잘 읽으시어, 본 제품의 특성을 충분히 이해해 주십시오.
취급 부주의시 배설물이 새나와 피부염을 일으킬 수 있습니다. 만일 피부에 맞지않는 경우에는 사용을 중지해 주십시오.

사용상의 주의

주의

●장루 주위에는 연고 등 점착력 저하의 원인이 되는 것은 바르지 마십시오. 점착력이 약해져 변이나 냄새가 새나올 수 있습니다. (피막제도 그 특성상 점착력에 영향을 줄 수 있습니다. 사용하실 경우에는 피막제의 사용설명서를 잘 확인하신 다음 주의하여 사용하십시오.)
●박리필름을 떼어낸 피부보호판의 표면에 손가락등이 닿지않도록 주의하십시오. 점착력이 약해져 변이나 냄새가 새나올 수 있습니다.
●한번 떼어낸 피부보호판은 재사용하지 마십시오. 점착력이 약해져 변이나 냄새가 새나올 수 있습니다.
●기구를 부착한 상태에서 접거나 구부리지 마십시오. 장루주머니에 구멍이 생겨 변이나 냄새가 새나올 수 있습니다.
●피부보호판의 점착면이 차가우면 피부에 잘 밀착되지 않을 수 있으므로, 따뜻한 방에 놓아두어 피부보호판 전체가 따뜻해지면 사용해 주십시오.
●장루크기를 직접재서 자르는 free-cut 의 경우, 정해진 커팅선을 넘어서 피부보호판에 구멍을 내지 마십시오. 피부보호판이 새는 원인이 될 수 있습니다.
●피부보호제는 2~3일을 기준으로 교환하면, 피부에 자극을 덜 주면서 떼어낼 수 있습니다. 그러나 환자 상태에 따라 사용기간이 달라질 수 있으므로 주의하십시오. 본 제품을 사용하시는 도중에 불편하시거나 이상이 발생한 경우에는 즉시 사용을 중지해 주십시오.
●배설물이 장루 주머니에 너무 많이 차지 않도록 주의하시고, 1/3 정도 차면 버리십시오. 너무 많이차면, 배설물 무게 때문에 장루 주머니가 빠질 수 있습니다. 또한, 드레이나블 타입(아래부분 개방형)은, 잡아당겨진 필터가 스토마에 닿아 상처의 원인이 되는 경우도 있으므로,주의 하십시요.
●드레이나블 타입(아래부분 개방형)은, 설사나 수분이 많은 변의 경우에는, 피부보호재의 내구성이 저하되어 착용기간이 단축되는 경우가 있으므로 주의 하십시요.
●Drainage 타입은 역류 방지 밸브에 섬유상태의 고형물이 걸려서 변이 잘 흘러 떨어지지 않을 수 있습니다. 이 경우에는 역류 방지 밸브를 통해 짜내어 주십시오.
●만일, 피부에 맞지 않을 때는 즉시 사용을 중지해 주십시오.

보관 시 주의점

주의

점착력이 약해지는 등 품질이 저하되는 원인이 되므로 보관시에는 다음사항을 피해 주십시오.
●고온(40℃이상) 다습한 장소에서의 보관
●온도가 낮은 장소(냉장고 등)에서의 보관
●직사광선이 닿는 장소에서의 보관
●무거운 것 등에 눌리는 장소에서의 보관
●대량으로 구입하여 장기간 보관
*박스에 적혀 있는 사용기한을 반드시 확인하십시오.
●피부보호판의 박리필름을 떼어내어 보관

ALCARE Co., Ltd.
19F, Arcacentral Bldg., 1-2-1 Kinshi, Sumida-ku, Tokyo, 130-0013, Japan
http://www.alcare.co.jp/e
International Sales Div.
TEL: +81-3-5611-7819
FAX: +81-3-5611-7827